

イフジ産業(株)

業務用液卵・冷凍卵製造

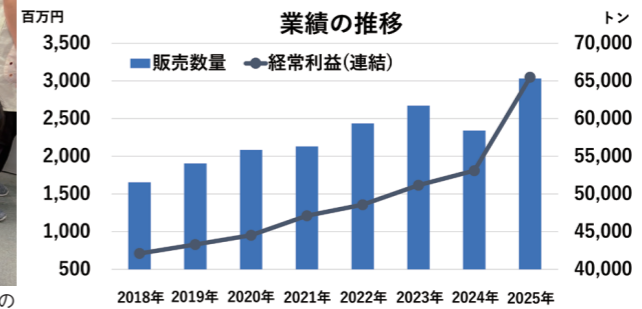


安定供給の信頼で飛躍 売上高は300億円を突破

変化する時代に対応しながら、液卵メーカーとして挑戦をつづけるイフジ産業(株)。安定供給を強みに信頼を構築し、価格転嫁や新規顧客の開拓を推進してきた同社の2026年3月期売上高は300億円を達成する見込み。設備や人材への投資を加速しさらなる飛躍を目指す。



同社運営の託児所ハロウィンイベントの様子



2030年までに 販売数量8万トン、シェア20%へ

独立系トップの液卵メーカーとして業界をけん引するイフジ産業(株)。その飛躍の背景にあるのは液卵の安定供給の実績と信頼である。

近年頻発する鳥インフルエンザの流行で、食品メーカーや外食チェーンで卵が慢性的に不足している。同社では、コロナ禍で生産者から率先して卵を引き受けるなどこれまで地道に築いてきた信頼関係をもとに優先して卵の調達を可能にしているほか、在庫の備蓄や輸入強化による安定供給を実現。取引先からの強固な信頼により価格転嫁にも踏み出すことができた。また、同業他社からの生産委託の売り上げも前期比で約5倍に増やすなど新規の顧客開拓も加速。業績も高い水準で推進しており、2026年3月期売上高は前年同期比20%増の306億6,100万円を見込む。「めまぐるしい社会の変化にスピーディーに対応しながら信頼を築いてきた結果。2030年度に液卵事業における販売数量8万トン、業界でのシェア20%の達成を目指す」と藤井社長はさらなる飛躍に向けた抱負を語る。

一方で新規事業開拓も強化。24年7月にはオーガニック食品の輸入やEC販売事業を展開するHRIZON FARMS(株)(名古屋市熱田区、トゥーム・サム社長)を子会社化した。アニマルウェルフェアに配慮し、完全放牧で健康的に育てられた肉を提供す

るなどのこだわりを持つ企業で、冷凍フルーツやスープパウダーの販売が好調に推移しており新たな領域への展開に期待がかかる。「今後はさらなる商品ラインナップの拡充を進めていく。M&Aによる新規事業の可能性を常に探りながら、歩みを止めずに挑戦を続けていきたい」と意欲を見せる。

各工場設備投資を加速

同社では福岡本社工場、関東工場、名古屋工場、関西工場の4工場を設けており、約3年をかけ生産能力の拡大に向けた設備投資を平行して推進している。

昨年度は名古屋事業部に重点的に投資し、製品冷蔵庫や原料冷蔵庫の拡張やピローパックのライン増設、殺菌機やタンクを増設したことで全体の生産能力を1.3倍に向上。「8万トン達成に向けた製造現場の整備は最優先。今年度はさらに関西工場への投資を重点的に進めて行く」と方針を語る。

製造部門で幹部候補の採用開始

社員の働きがい向上のための取り組みも進める。昨年度は2万円のベースアップに加え、給与水準を13.6%を引き上げるなど、既存社員のエンゲージメント向上を図った。

また、今年度は製造部門の総合職として初任給を30万円に設定し、新卒採用を開始。人的資本への投資を重要施策として推進しており、「将来



藤井 宗徳 社長

ふじい・むねのり/福岡市出身。1975年6月2日生まれの50歳。99年同社に入社し、2007年6月取締役昇格。08年3月常務。09年11月専務を経て14年6月社長に昇格

の幹部候補になる人材として全国から優秀なゼネラリストの獲得を目指したい」と見据える。一方で、さらなる事業拡大に向けた中途採用も推進。昨年9月には初めて中途社員を対象にした「キャリア入社式」を実施するなど新たな取り組みも始めた。「食の半導体」といえる液卵のさらなる安定供給を使命に掲げる同社。サービス品質と人材を強みに、今後さらなる成長を見据え挑戦をつづけていく。

DATA	
所在地	〒811-2318 糟屋郡粕屋町戸原東2-1-29
TEL	092-938-4561
FAX	092-938-5537
設立	1972年10月
資本金	4億5,585万円
事業内容	液卵・冷凍卵の製造および販売、卵白プロテインの販売、粉体調味料の製造・販売、オーガニックEC事業
年商	306億6,100万円(2026年3月期見込み)
従業員	128人(パート・アルバイト除く、2026年3月未現在)
出先	関東工場(茨城県水戸市)、名古屋工場(愛知県安城市)、関西工場(京都府井手町)、福岡工場(福岡県粕屋町)
関連会社	日本化工食品(株)、HORIZON FARMS(株)
URL	https://www.ifuji.co.jp/

採用情報	
募集職種	製造部門
応募資格	大学卒、大学院卒、高卒
採用実績	8人
年間休日	122日
問合せ先	TEL.092-938-4561
担当	岡崎

「社員の声」はP225